

燃之拡がれ反戦の炎、起ちあがれ大学自治擁護のために 市大自治会の大衆的、民主的再生を！

立候補に
あたって

全市大の学友諸君！

ベトナム戦争に大きな歴史的転機が訪られ、全世界が平和への巨大な前進をうけようとしているこの日、市大自治会はオワ回中執選挙をむかえた。

平和への熱烈な要求と不屈のベトナム人民への連帯、侵略者と侵略加担者への限らない怒りをこめたベトナム反戦の闘いがようやく輝かしい実りを収めようとしている今、決定的勝利にむけてのわれわれの任務はとりわけ重大である。持ち前の戦斗性に加え、全民主勢力の自覚的一翼として自らの隊列を強化しうる時、日本学生運動はこの歴史的な反戦斗争のうちにけじめをその正当な位置を刻みこめるであろう。

ベトナム反戦斗争を闘う学生運動の主要な困難は、三派「全学連」のヘルメット・棍棒戦術と民青「全学連」の斗争放棄・セクト主義にあることはいうまでもない。だが、より重視すべきは、従来かかる誤りを批判し、われわれと同じ隊列にあつた現中執多数派、共学党派（自称「統一会議」主流派）諸君が、実質上の第四「全学連」たる七月全国自治会共斗結成のスローカンを頂戴として急速に前二者へ接近し始め、そのことにより市大自治会の大衆的基盤が著しくほり削られてきていることである。

われわれは、過去一貫して統一会議が掲げてきた統一と民主主義の旗を高く掲げ、その闘いを継承する。全員加護制自治会の真の発展と市大自治会の大衆的、民主的再生、大学自治擁護と統一全学連再建への輝かしい未来にむけて今選挙への立候補を宣言する。

全市大の学友の力強い支持を期待する。

全大阪一万の青年労働者と連帯し、6月に全国学生総決起六千人集会を闘いぬこう！

統一会議
(民学同派)